

令和5年度 第1回 定例記者会見市長挨拶

令和5年5月24日

記者の皆様におかれましては、お忙しい中 定例記者会見にご出席をいただき、誠にありがとうございます。

また日頃から、報道各社の皆様方には、市政に対しご協力を賜り、改めて厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症への対応が緩和され、社会経済活動がコロナ禍前のように徐々に取り戻されてきている中、香取市においても各種イベント等が約4年ぶりに復活開催しております。

5月8日からは、新型コロナウイルス感染症の位置づけが、季節性インフルエンザなどと同じ「5類感染症」に移行したことで、香取市もこれまで講じてきた各種対策・措置などについて見直しを行いました。市民の皆さんが安心して暮らしていけるよう、基本的な感染対策への心がけを大切にして、必要な感染対策を引き続き行ってまいります。

今後開催する主なイベントでは、6月3日の「測量の日」にちなみ、6月10日に郷土の偉人「伊能忠敬」翁の功績を称え、千葉県誕生150周年記念イベントの一環として、千葉県測量設計業協会等との共催で「香取市測量の日」イベントを2会場で開催いたします。香取市民体育館では、市内で5年振りとなる伊能大図パネル展を開催し、会場内では、伊能忠敬翁が測量時に使用した望遠鏡を製作した「岩橋善兵衛」氏の出身地である、大阪府貝塚市様のご協力により「岩橋善兵衛」氏と貝塚市を紹介するブースの設置。また、コンパスでは、千葉県測量設計業協会による「ちば地図展」、映画「大河への道」の無料上映会を開催いたします。

詳細については、この後、担当課よりご説明いたします。

さて、6月議会定例会は、会期を5月30日から6月16日までの18日間の予定で開催いたします。

本定例会に提出する案件は、補正予算案件が3件、条例案件が4件、財産案件が1件、専決処分の承認案件が5件の 計13件であります。

また、報告案件といたしまして、令和4年度予算の繰り越し関係の報告9件、専決処分の報告2件をご報告させていただきます。

今回の補正予算（案）の特徴の一つとして、

千葉県の子育て世帯への支援策を受けて実施する小学生から中学生までの子ども一人当たり1万円の給付に加え、香取市独自の支援策として、未就学児に対し一人当たり1万円を給付する予算を計上しております。

また、農業分野では、さつまいもの生産・流通体制の強化に必要な施設整備等を支援するための「さつまいも生産拡大緊急プロジェクト事業補助金」のほか、さつまいもの生産拡大を推進するため、県補助金を活用した事業者を対象に、香取市独自の施策として、対象事業費の10パーセント上乗せ補助をする予算を計上しております。

なお、特産品である「さつまいも」の更なる産地振興を図るため、香取市・千葉県及び生産関係者で「香取市さつまいも産地強化推進協議会」を5月11日に設置し、更なる、産地強化に向け、生産体制の整備促進やPR活動などを展開してまいります。

詳細につきましては、この後、担当部長よりご説明させていただきます。私からは、以上となります。

本日は、よろしくお願いたします。